

令和 5 年 5 月 8 日

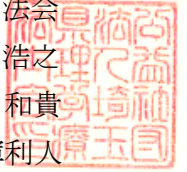
関係各位

公益社団法人 埼玉県理学療法会

会長 南本 浩之

北部ブロック理事 真下 和貴

東松山エリア長 平野輝利人



令和 5 年度（公社）埼玉県理学療法士会 北部ブロック東松山エリア

第 1 回行田市町村会議のご案内

拝啓

会員の皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は埼玉県理学療法士会の活動に格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第 1 回行田市町村会議を下記の通り開催いたします。今回のテーマを「ものづくりとまちづくり」と題し、第一部ではものづくり大学の教授である松本宏行氏をお招きしご講演いただきます。松本宏行氏は教授として学生に指導している一方で、ユニバーサルデザインやソフトロボティクス(人工筋肉)に関する研究、さらに介護現場における補助具に関する研究も幅広くご活躍しています。

第二部では、日頃の生活でこのようなものがあつたら便利、ぜひ創ってほしい、医療や介護の臨床の中でこのような道具が欲しいなどのご意見をグループディスカッションで持ち寄り、全体ディスカッションで発表の場を設けさせて頂きたいと考えております。皆様の貴重なご意見をお聞かせ頂き、今後のまちづくりの構築と医療・介護の発展に繋がれば幸いです。また、他職種や他事業所との交流の場として気兼ねなくご参加下さい。

尚、新型コロナウイルス感染対策を考慮し、オンライン開催とさせていただきます。

記

1、日 時： 令和 5 年 6 月 9 日(金) 19:00 ～ 20:45 (受付開始 18:40～)

2、場 所： オンライン (Zoom ミーティング使用)

3、テーマ： 「ものづくりとまちづくり」

4、内 容：

第一部

- ・開会のあいさつ
- ・川島治氏(行田市在宅医療・介護連携推進協議会会長)の挨拶
- ・松本宏行氏(ものづくり大学情報メカトロニクス学科教授)の講演

第二部

- ・グループワーク(まちや生活の中でこんな物が欲しい。医療・介護現場が望む用具や補助具の意見交換)
- ・グループワークでの内容発表、ならびに全体ディスカッション
- ・閉会のあいさつ

5、対 象： ①行田市内に在勤・在住されている方

②理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療介護従事者等

※行田市に関わる内容も多くありますので、定員に達した場合は①を優先させていただきます。

6、定員： 100名

7、参加費： 無料

8、申し込み期間： 【令和5年5月1日（月） ～ 令和5年6月2日（金）】

9、申し込み方法： 下記 URL、または QR コードの申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/2LAQJ9pL3uVFTCKaA>



※Zoom 利用に不安のある方はお申し込み時にお知らせ下さい。個別で対応させていただきます。

※出来るだけパソコンメールにて申し込みをお願いいたします。

※グループワークを予定しておりますので、複数人での同一パソコンの使用はご遠慮下さい。

10、注意事項：

- ・参加者の方へは後日メールにて当日のミーティング ID、パスワードなどをご連絡いたします。
- ・出席確認のため当日参加時は、表示名を【氏名（職種）】とし、ビデオを ON にした上でご自身の顔が映るようにしてご参加ください。
- ・オンライン会議内での録画・録音等は、禁止とさせていただきます。
- ・通信環境はご自身で整えて頂きますようお願いいたします（参加者の通信環境不良により参加できなかった場合、当会は責任を負いかねますので予めご了承ください）。
- ・セキュリティの観点から Free Wi-Fi は推奨いたしません。

11、お問い合わせ先（申し込み先ではありません）：

- ・埼玉県理学療法士協会北部ブロック東松山エリア長：平野輝利人

【E-mail】 [nblock.matsuyamaarea@gmail.com](mailto:nblock.matsuyamaarea@gmail.com)

行田市地域で医療・介護に従事する全ての関係者が情報交換出来る機会としたいため、若手スタッフを含め多くの皆様のご参加をお願いするとともに、各事業所から出来る限りのご参加をいただきますよう、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

以上